

乗用 車いす兼用仕様

かご内



■かご内専用操作盤

かご内側面に床面から1mの高さに設置します。主操作盤の反対側に車椅子専用主操作盤、主操作盤側に車いす専用副操作盤を配置します。

■背面鏡

背面パネルに設置します。背後の状況を知ることができ安心して使うことができます。

■手すり

移動の手助けとしてお役に立ちます。

■光電式ドアセンサー

出入口部分の床上200mmおよび600mmの位置にセンサーを設置し、乗り降りの便宜をはかります。

■ドアタイミング制御

車いす専用操作盤の行き先階ボタン、または専用乗場ボタンを押すことにより、ドア開時間が通常より長い10秒となり、車いす利用者の便宜を図ります

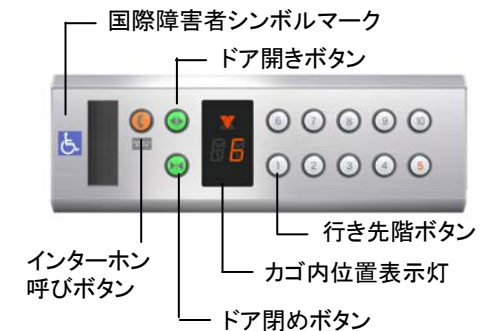
■専用乗場ボタン

一般乗場ボタンのほかに、床面から1m程度の高さに設置します。

乗場



車いす専用主操作盤



車いす専用副操作盤

